



## 「黒いマスク」って、どうですか？

最近、黒いマスクが流行っているようで、本校にも黒いマスクをしてきた子がいました。見慣れないせいか、違和感を感じました。そして、あまりよい印象ではありませんでした。ネットで調べてみると、竹炭入りで防臭効果が高いなど機能的なメリットも紹介されていますが、使っている人の多くは、小顔効果が高いとか、オシャレであるなどファッション性を重視しているようです。

しかも、最近は黒だけでなく、ブルーやピンクや紫などいろいろな色や柄のマスクが売られているとか。

でも私としては、濃い色のマスクはやっぱり違和感を感じます。私が違和感を感じるから、すぐに禁止というのもどうかと思い、本紙に書きました。



保護者の皆様のご意見をお聞かせください。連絡帳や端紙でけっこうですので、校長までお願いします。本紙に掲載したいと思います。匿名希望の方は、ペンネームをお書きください。

## 「緑の少年団結団式」「JRC登録式」行われる。

6月2日（金）には「緑の少年団」の結団式が、9日（金）には「JRC（青少年赤十字）」の登録式が行われました。

「緑の少年団」は、昭和35年に国土緑化推進委員会の呼びかけで誕生し、全国に広がっていったそうです。緑の少年団は、子供たちが、緑と親しみ、緑を育てる活動を通じて、ふるさとや人を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした団体です。本校の環境委員会の子供たちには、本校児童を代表して「桐生市緑化推進大会」に参加してもらいます。

「JRC」は、児童が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。また、主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げています。

本校のJRCは、主にベルマーク集め、あいさつ運動、赤い羽根募金活動などを行っています。

登録式では、1年生にワッペンが渡されました。



赤十字の父  
「アンリ デュナン」